

議題2

小松島市デマンド交通導入検討支援業務の

中間報告について

小松島市では、地域特性を考慮した交通手段や路線を確保するとともに、持続可能な交通体系としての公共交通を目指していくために「小松島市地域公共交通計画」を令和5年3月に策定しており、公共交通空白地帯に配慮した新たな交通モードを支援系統として導入することを施策として掲げている。

新たな交通モードとして「デマンド交通」の導入検討を進めており、本協議会にて現在の検討状況と今後の方針を共有する。

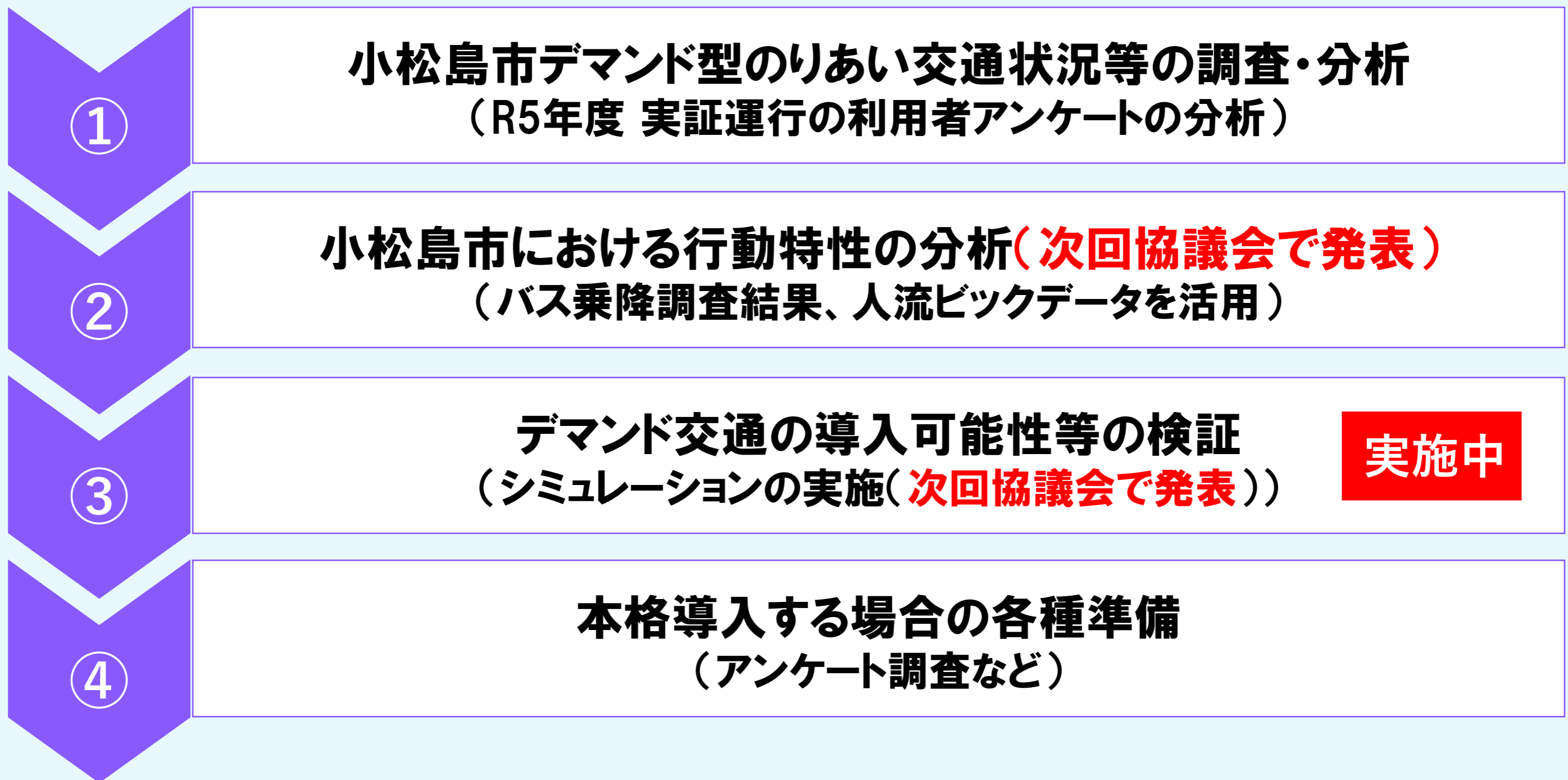
■令和6年度における、小松島市地域公共交通活性化協議会の開催状況

	第1回 協議会	第2回 協議会	第3回 協議会
1. 開催日	令和6年5月13日（月）	令和6年6月28日（金）※書面開催	令和6年8月30日（金）※書面開催
2. 議 事	(1) 役員を選任について	(1) 小松島市デマンド交通導入検討支援業務に係るプロポーザル実施要領案について	(1) 市民（地区民）アンケート調査について
	(2) 令和5年度協議会収支決算について	(2) 小松島市デマンド交通導入検討支援業務仕様書案について	
	(3) 令和6年度協議会予算案について	(3) プロポーザル選定委員案について【非公開】	
	(4) 小松島市地域公共交通計画で位置づけた施策について	(4) プロポーザル評価基準案について【非公開】	
	(5) デマンド交通実証実験の実施結果について		
3. 報告事項	(1) 路線バス乗降調査結果について		(1) 委託業者選定に係るプロポーザルの結果について
	(2) その他		
4. その他事項	南小松島駅活性化プロジェクトについて		

■小松島市デマンド交通導入検討支援業務プロポーザル（令和6年8月7日（水）実施）

1. 委託先	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 徳島事務所
2. 契約日	令和6年8月26日
3. 履行期限	令和6年8月26日～令和7年3月日
4. 契約金額	4,799,300円（税込）

デマンド交通の導入検討は、以下のフローに従い進めており、
現在は「デマンド交通の導入可能性等の検証（シミュレーション）」を実施中。



3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析

デマンド交通導入にあたっての課題や改善点の把握を目的に、令和5年度「小松島市デマンド型のりあい交通実証運行」における利用者アンケートを用いて、「悪かった点」や「期待すること」などの集計・分析を行った。
年度に実施した実証運行の概要は以下のとおり。

実証期間：令和6年1月9日（火）～ 令和6年3月29日（金）
※運行は平日のみ（土日祝を除く）

利用料金：大人（中学生以上）200円
小人（小学生以下）100円
※老人等バス無料優待証を持参している方は、
実証運行中は100円

乗降場所：食彩市場三和、セブン大林店、ハローズ大林店、
あいさい広場、ディオ小松島店、阿波赤石駅 等

利用方法

1. 予約電話番号☎088-669-0857へ電話します
2. 名前・電話番号・乗車場所・降車場所・乗車時刻・ご利用人数をオペレーターに伝え、予約を取ります
3. 乗車予定時刻までに乗車場所へお越しください

時刻表

ダイヤは右のようになりますが、予約された方以外に、他の予約者がいない場合は、乗車後に路線外の最短経路を通り、目的地まで直接行きます

上り時刻表			下り時刻表		
停留所の名称	午前時刻	午後時刻	停留所の名称	午前時刻	午後時刻
①	10:10	13:10	阿波赤石駅	11:10	14:10
②	10:11	13:11	ディオ小松島店	11:13	14:13
③	10:12	13:12	みはらしの丘あいさい広場	11:16	14:16
④	10:13	13:13	ハローズ大林店	11:21	14:21
⑤	10:15	13:15	セブン大林店	11:24	14:24
⑥	10:17	13:17	食彩市場 三和	11:30	14:30
⑦	10:18	13:18	⑳	11:35	14:35
⑧	10:19	13:19	⑲	11:36	14:36
⑨	10:20	13:20	⑱	11:39	14:39
⑩	10:23	13:23	⑰	11:40	14:40
⑪	10:26	13:26	⑯	11:41	14:41
⑫	10:26	13:26	⑮	11:41	14:41
⑬	10:27	13:27	⑭	11:42	14:42
⑭	10:28	13:28	⑬	11:44	14:44
⑮	10:29	13:29	⑫	11:45	14:45
⑯	10:29	13:29	⑪	11:45	14:45
⑰	10:30	13:30	⑩	11:46	14:46
⑱	10:31	13:31	⑨	11:49	14:49
⑲	10:34	13:34	⑧	11:50	14:50
⑳	10:35	13:35	⑦	11:51	14:51
食彩市場 三和	10:40	13:40	⑥	11:52	14:52
セブン大林店	10:46	13:46	⑤	11:54	14:54
ハローズ大林店	10:49	13:49	④	11:55	14:55
みはらしの丘あいさい広場	10:54	13:54	③	11:56	14:56
ディオ小松島店	10:57	13:57	②	11:57	14:57
阿波赤石駅	11:00	14:00	①	11:58	14:58

乗降の目印

青いコーンが乗降場所になります

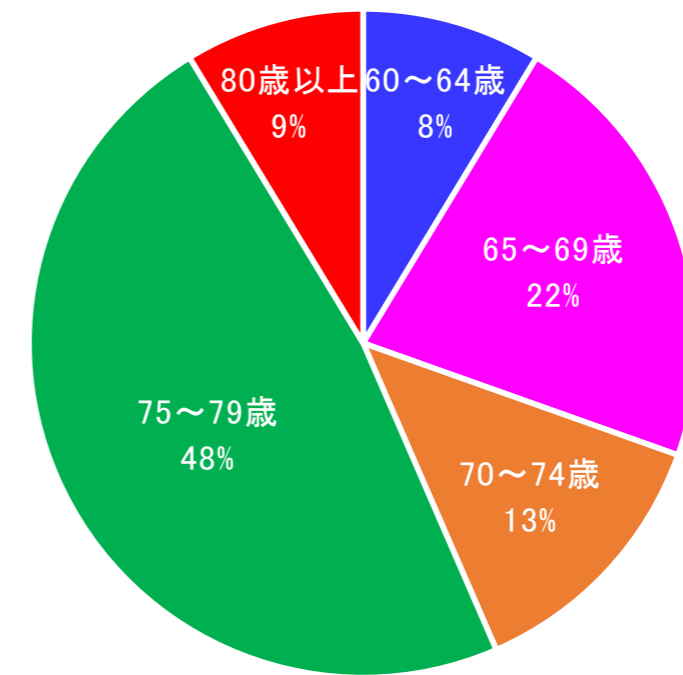


お問い合わせ

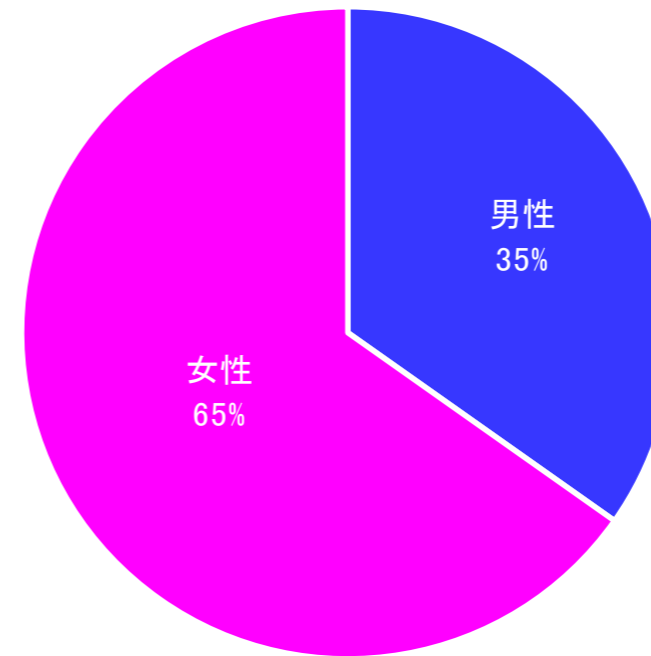
小松島市地域公共交通活性化協議会
(小松島市役所市民環境課内)
☎(0885) 32-2132

■アンケート回答者の属性

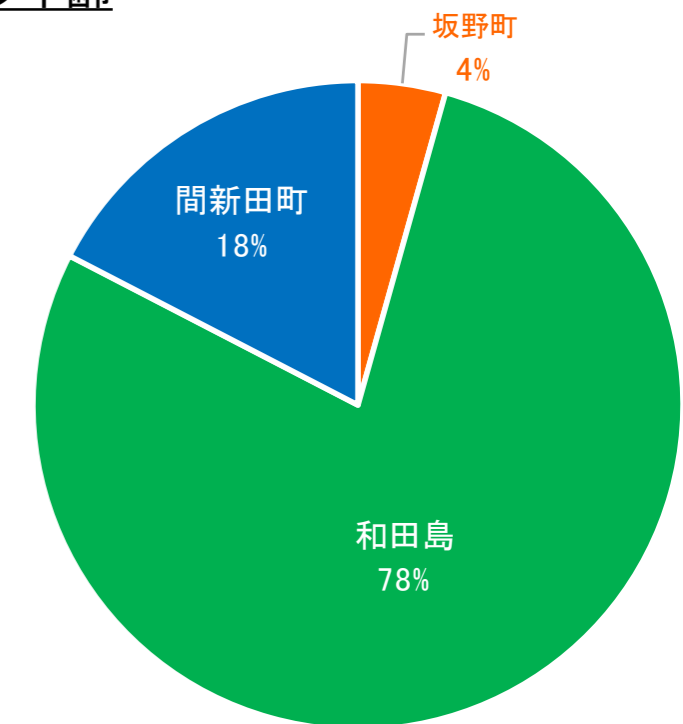
年齢	人数	性別		住まい		
		男性	女性	坂野町	和田島	間新田町
15歳未満	0	0	0	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0
20歳代	0	0	0	0	0	0
30歳代	0	0	0	0	0	0
40歳代	0	0	0	0	0	0
50歳代	0	0	0	0	0	0
60～64歳	2	0	2	0	0	2
65～69歳	5	0	5	0	4	1
70～74歳	3	0	3	0	3	0
75～79歳	11	8	3	1	9	1
80歳以上	2	0	2	0	2	0
合計	23	8	15	1	18	4
		23		23		



回答者の年齢



回答者の性別



回答者の住まい

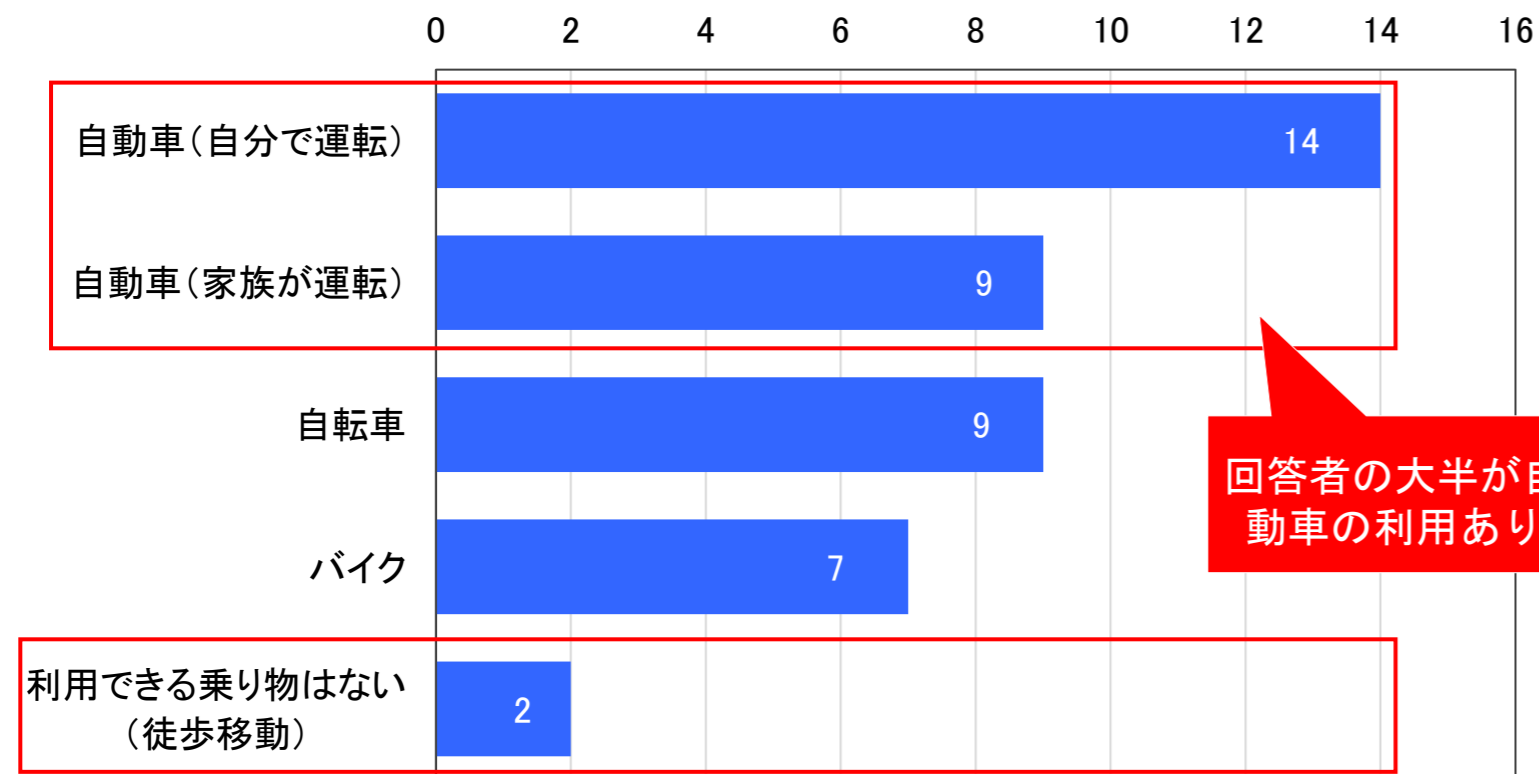
- ・アンケートの回答者数は23人であり、75歳以上が半数以上を占め、60歳未満の回答者は1人もいない。
- ・回答者のうち女性が6.5割、和田島住まいの方が約8割を占めている。

3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析

■利用できる乗り物

回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 自転車	9	0	0	0	9	0
2 自動車（自分で運転）	14	2	1	2	9	0
3 自動車（家族が運転）	9	1	5	1	1	1
4 バイク	7	0	0	0	7	0
5 利用できる乗り物はない（徒歩移動）	2	0	0	0	0	2
合計	41	3	6	3	26	3
		41				

※複数回答あり

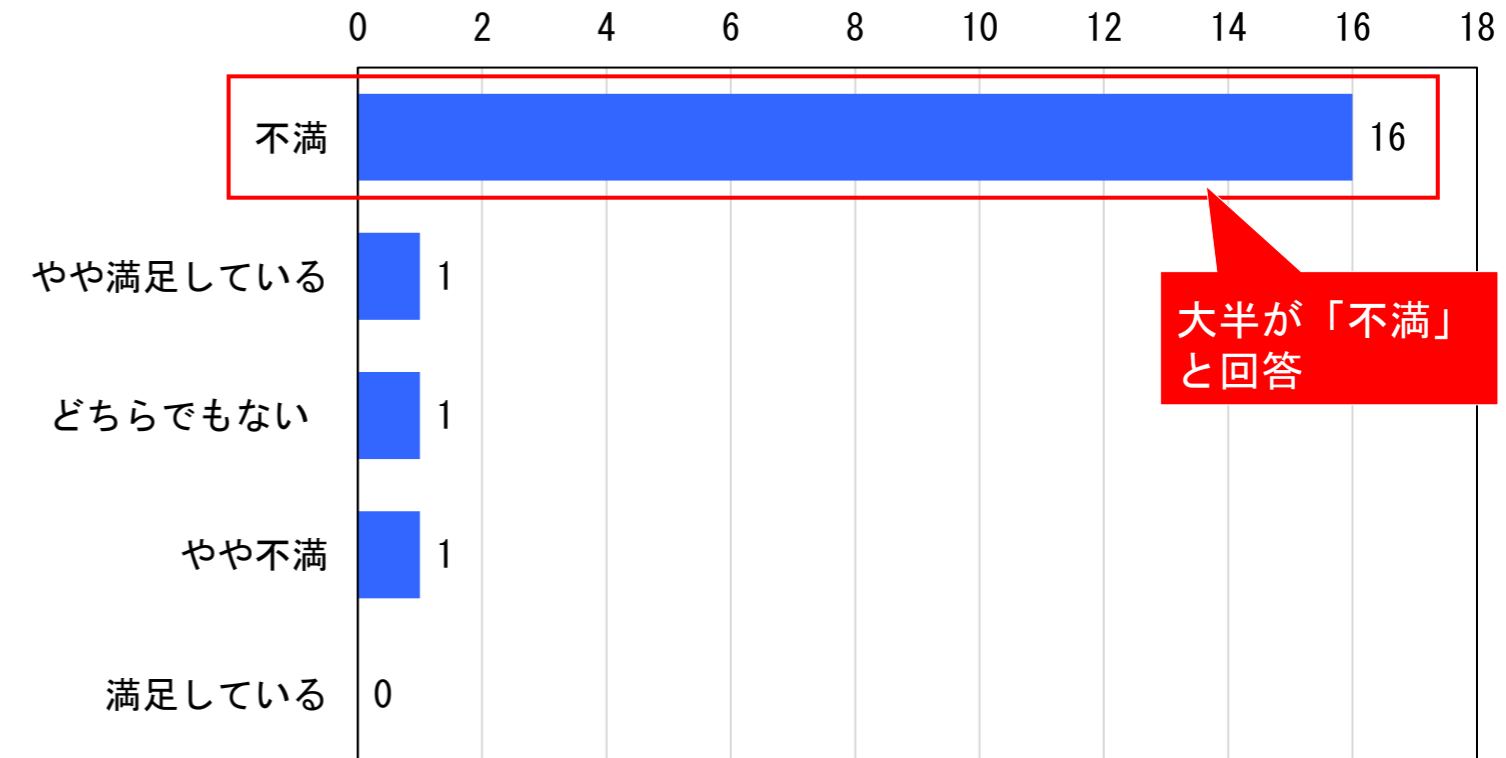


「自動車（自分で運転）」が最も多く、「自動車（家族が運転）」も合わせると23回答になり、利用者の大半が自動車を利用している。一方で、利用できる乗り物はないと回答した方は2回答あった。

■公共交通の満足度

回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 満足している	0	0	0	0	0	0
2 やや満足している	1	0	0	0	0	1
3 どちらでもない	1	0	0	0	0	1
4 やや不満	1	0	0	0	1	0
5 不満	16	2	2	1	10	1
合計	19	2	2	1	11	3
		19				

※具体的な意見：便数が少ない、走る時間が長い、みさきのコミセンまで行ってほしい
※未回答者あり



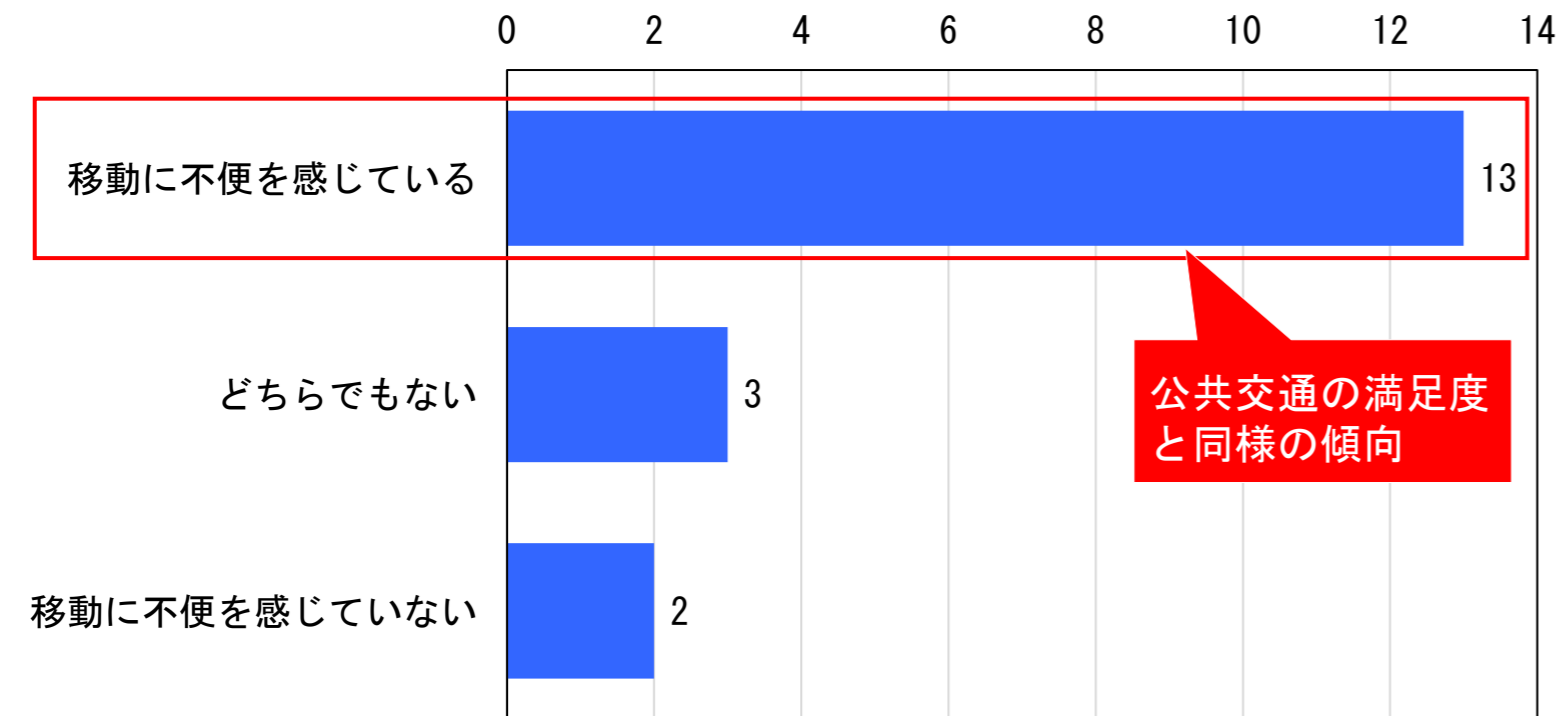
現状の公共交通については、ほとんどの回答者が不満を抱えている。

3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析

■ 日常の移動に不便を感じているか

回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 移動に不便を感じていない	2	0	0	1	1	0
2 どちらでもない	3	1	0	0	2	0
3 移動に不便を感じている	13	1	1	1	8	2
合計	18	18				

※具体的な意見：便数が少ない、走る時間が長い、運賃が高い
 ※未回答者あり



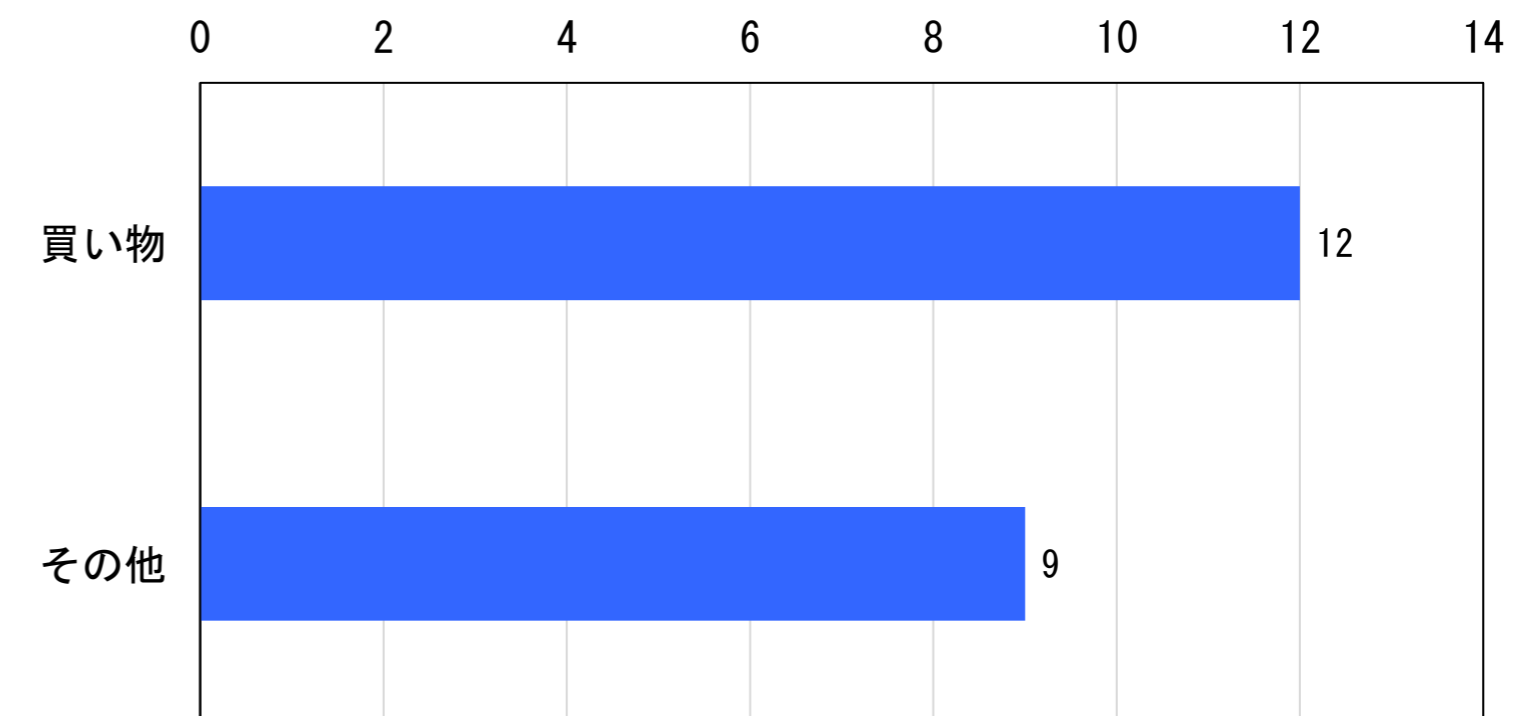
半数以上の回答者が日常の移動に不便を感じており、不便を感じていない回答者は1割未満（23人中2人）であった。

■ デマンド交通の利用目的

回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 買い物	12	2	2	2	5	1
2 その他	9	0	1	1	7	0
合計	21	21				

※その他の意見：友人に会いに、南小松島駅、市役所、病院、試乗して状況を知りたかった

※複数回答あり
 ※未回答者あり



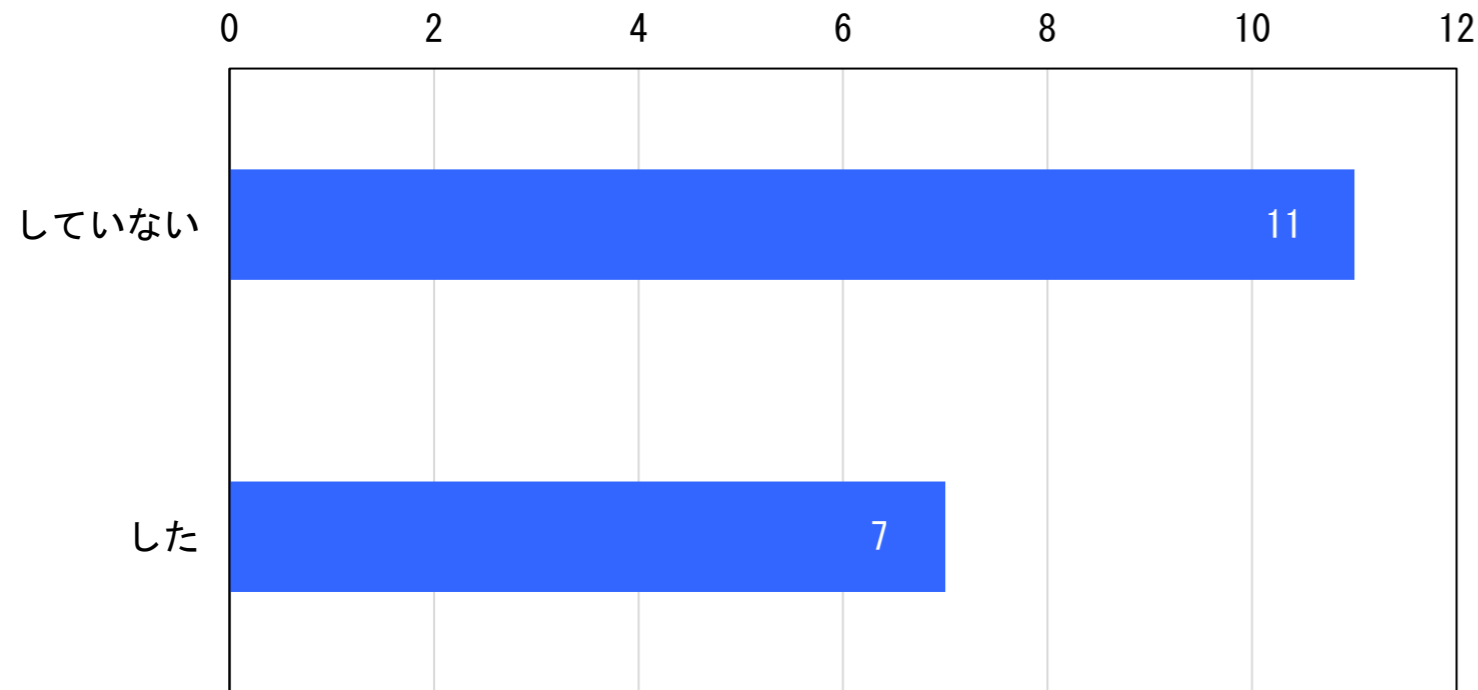
主な利用は「買い物」であり、市役所、病院への利用や試乗して状況を知りたかったなどの意見があった。

3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析

■ 乗り継ぎの有無

回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 していない	11	2	1	1	6	1
2 した	7	0	1	1	5	0
合計	18	2	2	2	11	1
		18				

※その他の意見：バス、JR
※未回答者あり

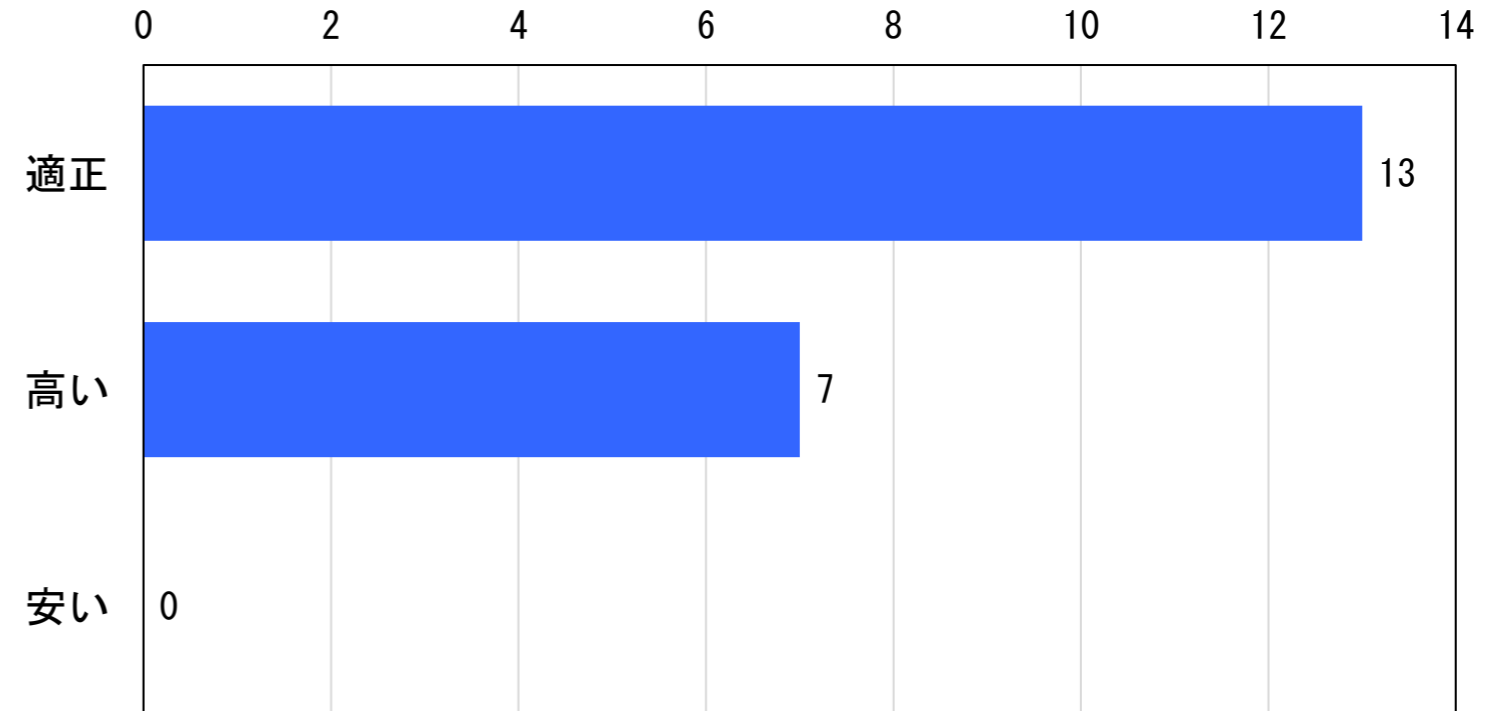


約3割の回答者が乗り継ぎをしていた。

■ 適正金額

回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 高い	7	2	2	1	2	0
2 適正	13	0	0	2	9	2
3 安い	0	0	0	0	0	0
合計	20	2	2	3	11	2
		20				

※具体的な意見：高齢者は無料バス補助の観点から無料にし、一般者は適正と考える
※未回答者あり



大人（中学生以上）200円、小人（小学生以下）100円では、半数以上の回答者が適正価格の認識であった。一方で約3割の回答者は高い認識であった。

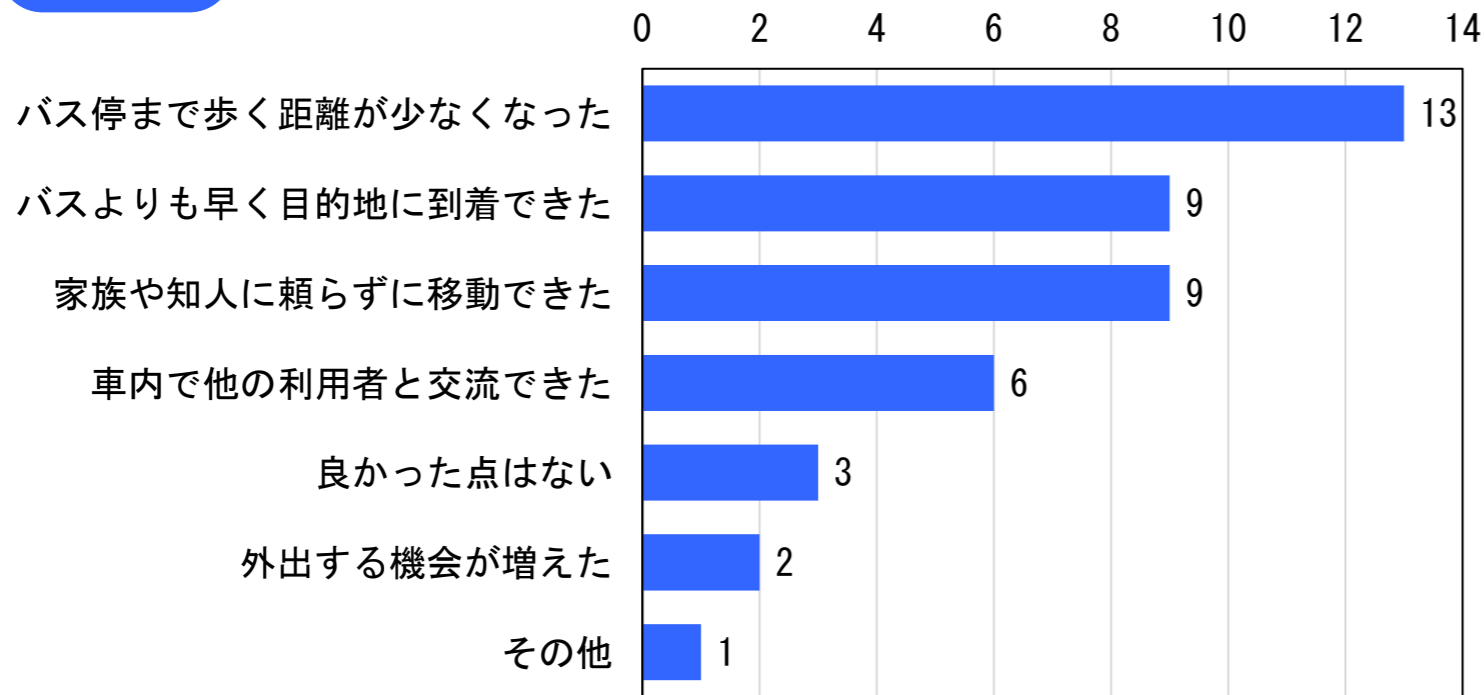
3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析

■よかった点

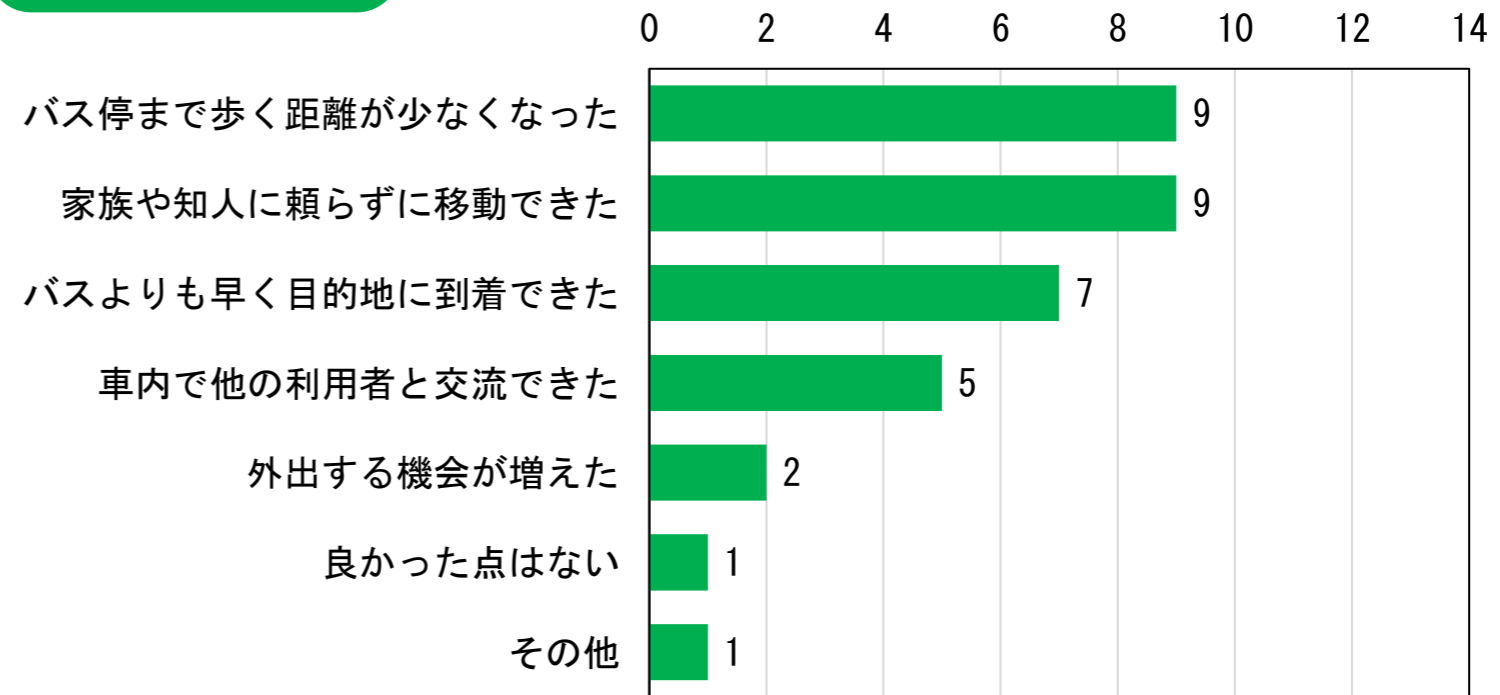
回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 バスよりも早く目的地に到着できた	9	0	1	1	6	1
2 バス停まで歩く距離が少なくなった	13	1	1	2	9	0
3 外出する機会が増えた	2	0	0	0	1	1
4 家族や知人に頼らずに移動できた	9	0	0	0	7	2
5 車内で他の利用者と交流できた	6	0	0	1	5	0
6 良かった点はない	3	1	0	1	1	0
7 その他	1	0	0	0	1	0
合計	43	2	2	5	30	4
		43				

※その他の意見：予約がなくても乗れるようにしてほしい、時間的に利用しにくい
 ※複数回答、未回答あり

全回答者



75歳以上の回答者



「バス停まで歩く距離が少なくなった」が最も多い回答であり、次いで「バスよりも早く目的地に到着できた」となっている。75歳以上の高齢者に着目すると、「家族や友人に頼らずに移動できた」も多く回答をいただいている。

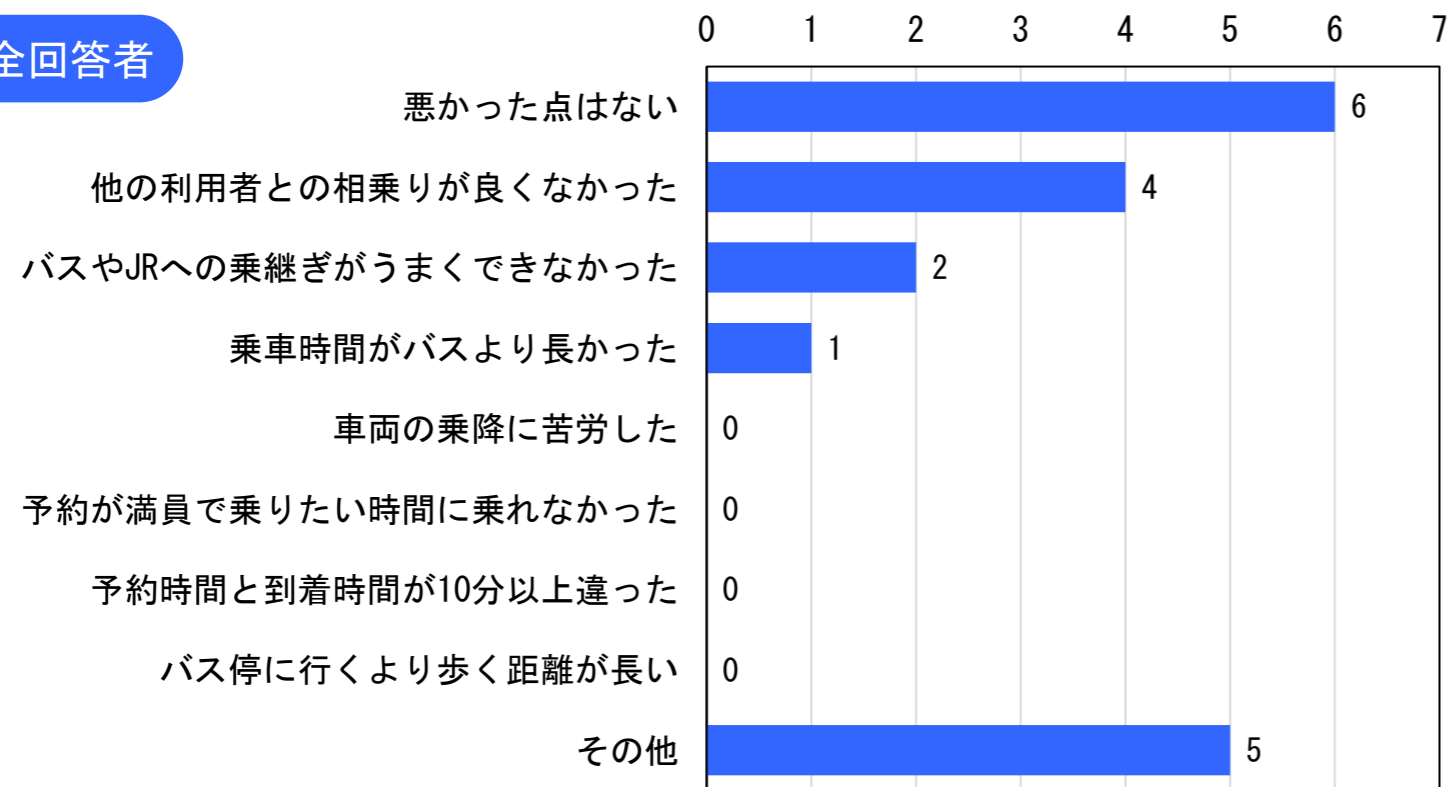
3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析

■悪かった点

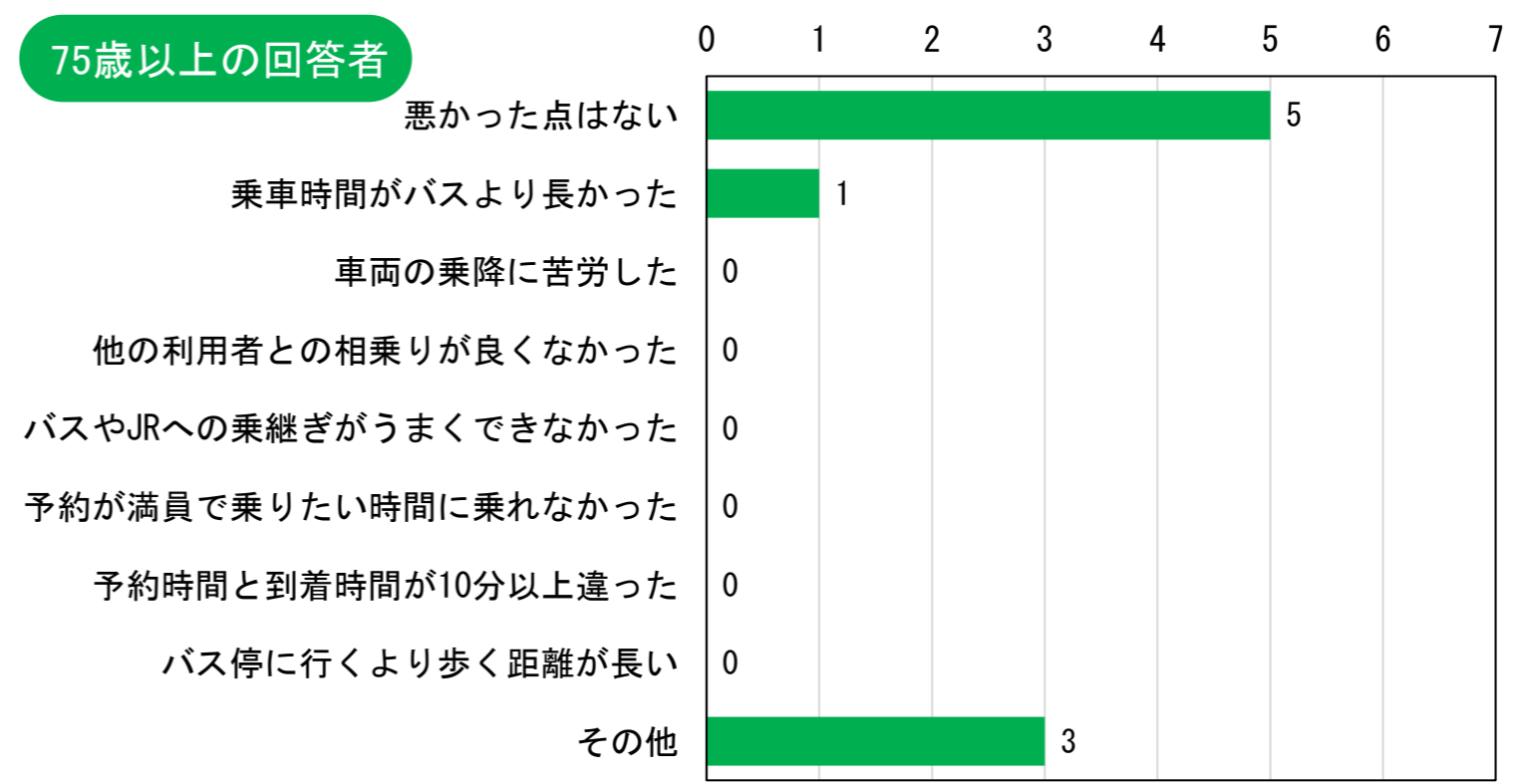
回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 乗車時間がバスより長かった	1	0	0	0	1	0
2 バス停に行くより歩く距離が長い	0	0	0	0	0	0
3 予約時間と到着時間が10分以上違った	0	0	0	0	0	0
4 予約が満員で乗りたい時間に乗れなかった	0	0	0	0	0	0
5 バスやJRへの乗継ぎがうまくできなかった	2	0	1	1	0	0
6 他の利用者との相乗りが良くなかった	4	1	2	1	0	0
7 車両の乗降に苦労した	0	0	0	0	0	0
8 悪かった点はない	6	0	0	1	4	1
9 その他	5	1	1	0	3	0
合計	18	2	4	3	8	1
		18				

※その他の意見：予約がなくても乗れるようにしてほしい、時間的に利用しにくい
 ※複数回答、未回答あり

全回答者



75歳以上の回答者



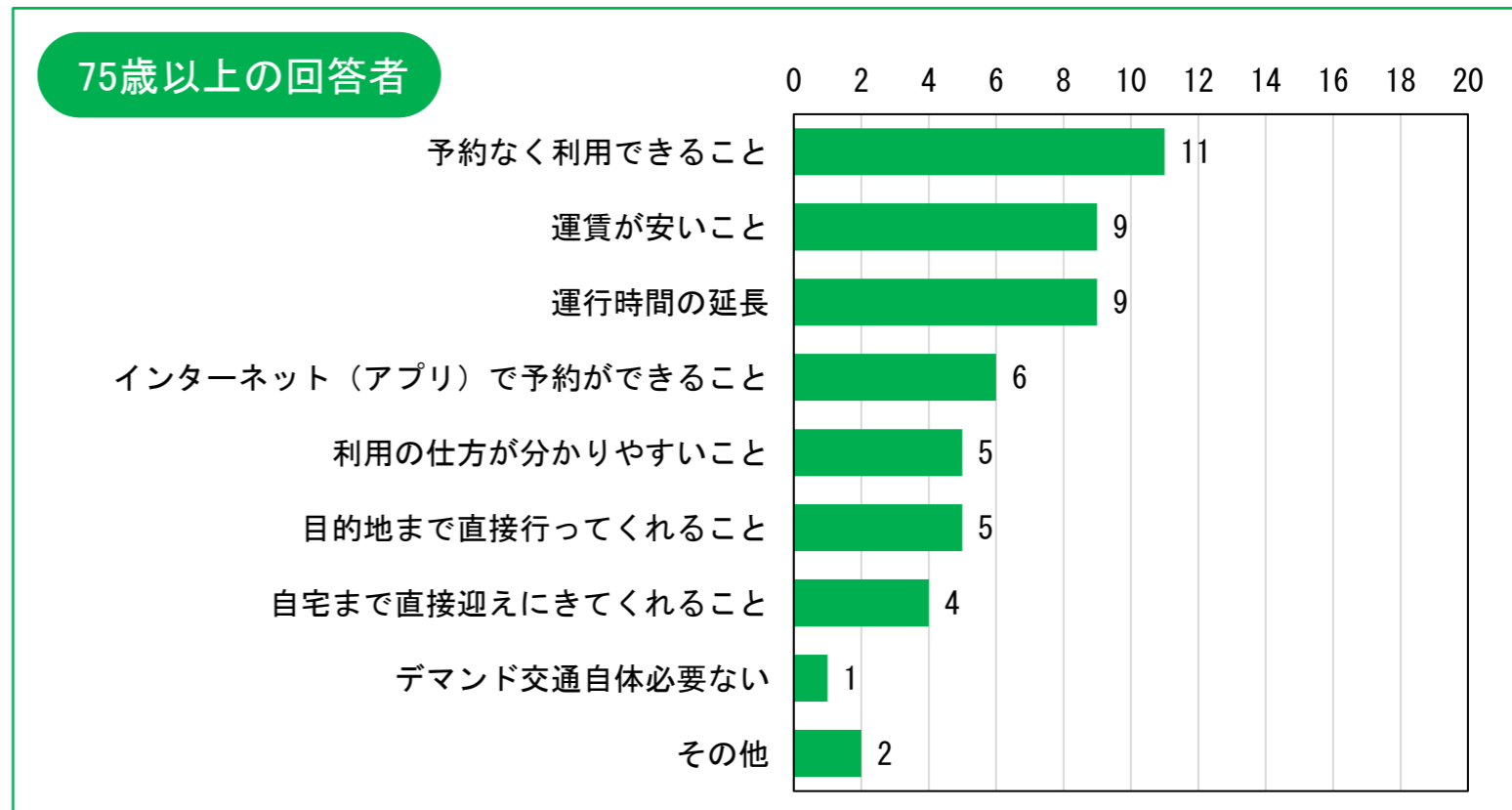
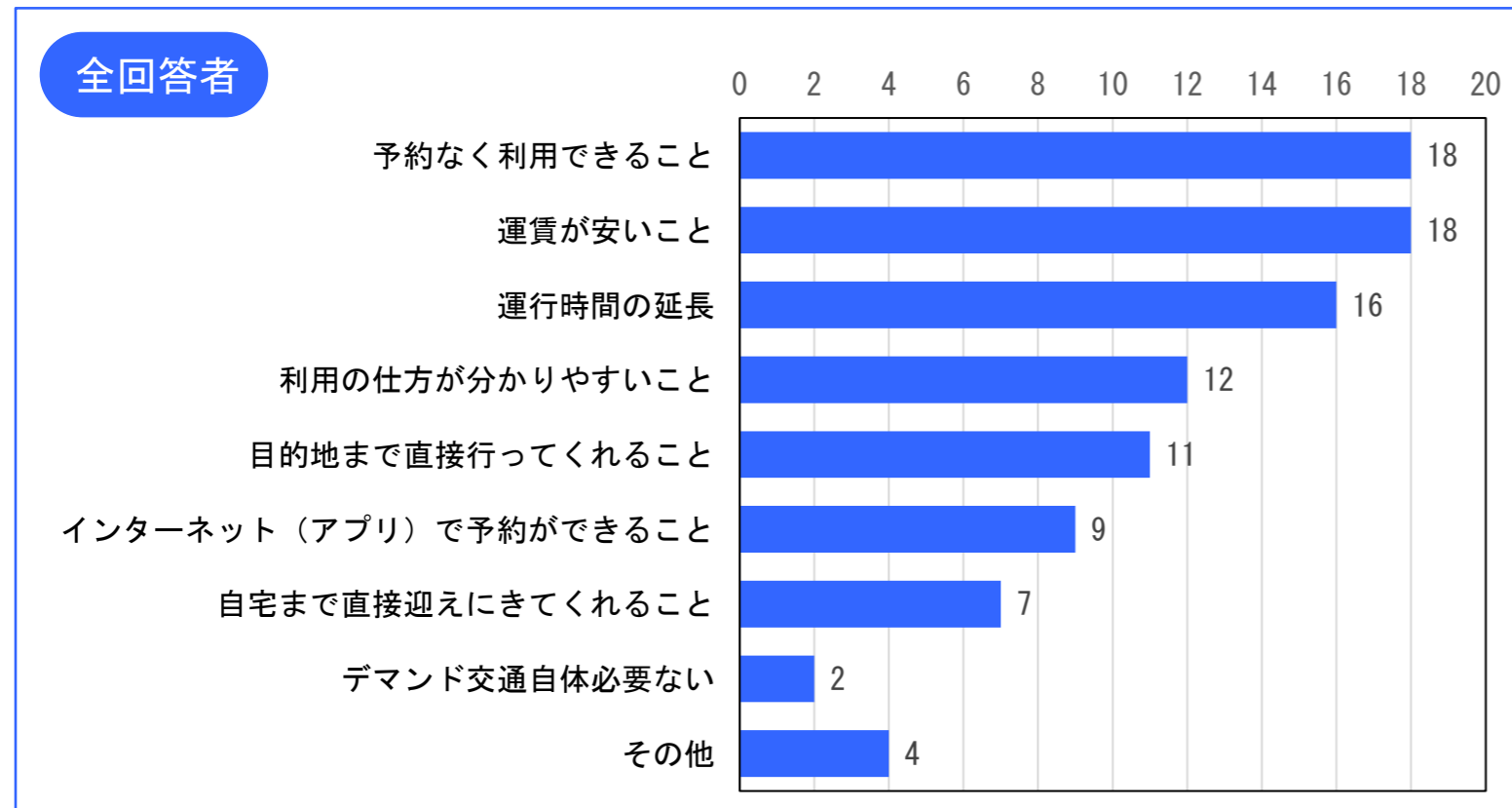
「悪かった点はない」が最も多い回答であり、満足度が高かったと考えられる。
 他の利用者との相乗りによる快適性の低下や迂回による乗車時間の増加が、デマンド交通の課題である。

3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析 10 / 15

■期待すること

回答項目	回答数	回答者数（年齢別）				
		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1 利用の仕方が分かりやすいこと	12	1	5	1	5	0
2 予約なく利用できること	18	2	3	2	10	1
3 運賃が安いこと	18	2	5	2	8	1
4 運行時間の延長	16	1	5	1	8	1
5 自宅まで直接迎えにきてくれること	7	0	3	0	4	0
6 目的地まで直接行ってくれること	11	0	3	3	4	1
7 インターネット（アプリ）で予約ができること	9	0	3	0	6	0
8 デマンド交通自体必要ない	2	0	1	0	1	0
9 その他	4	0	2	0	2	0
合計	97	6	30	9	48	4
		97				

※その他の意見：買物時間を1時間くらいにしてほしい、目的地で1時間ほしい
 ※複数回答あり



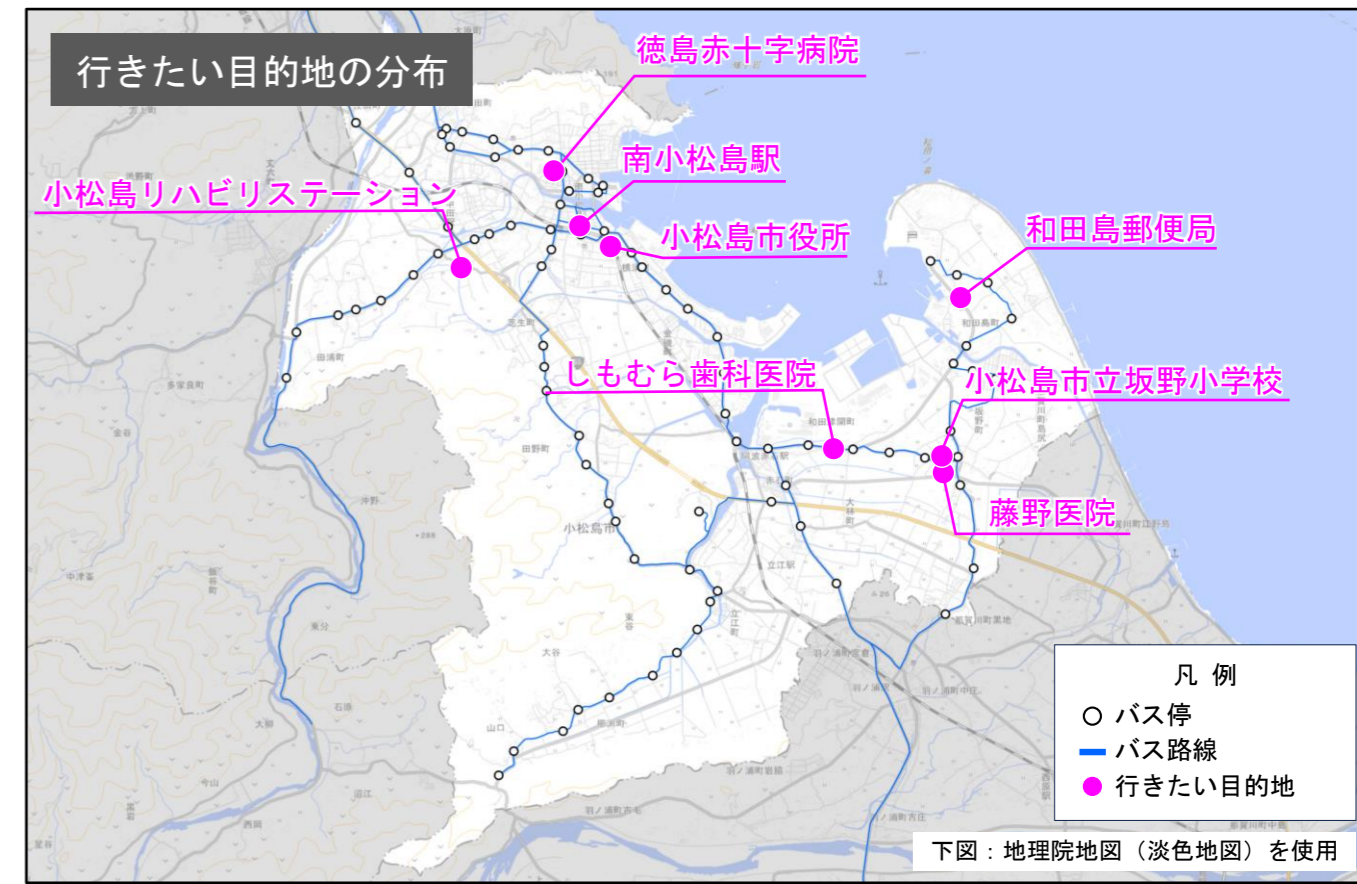
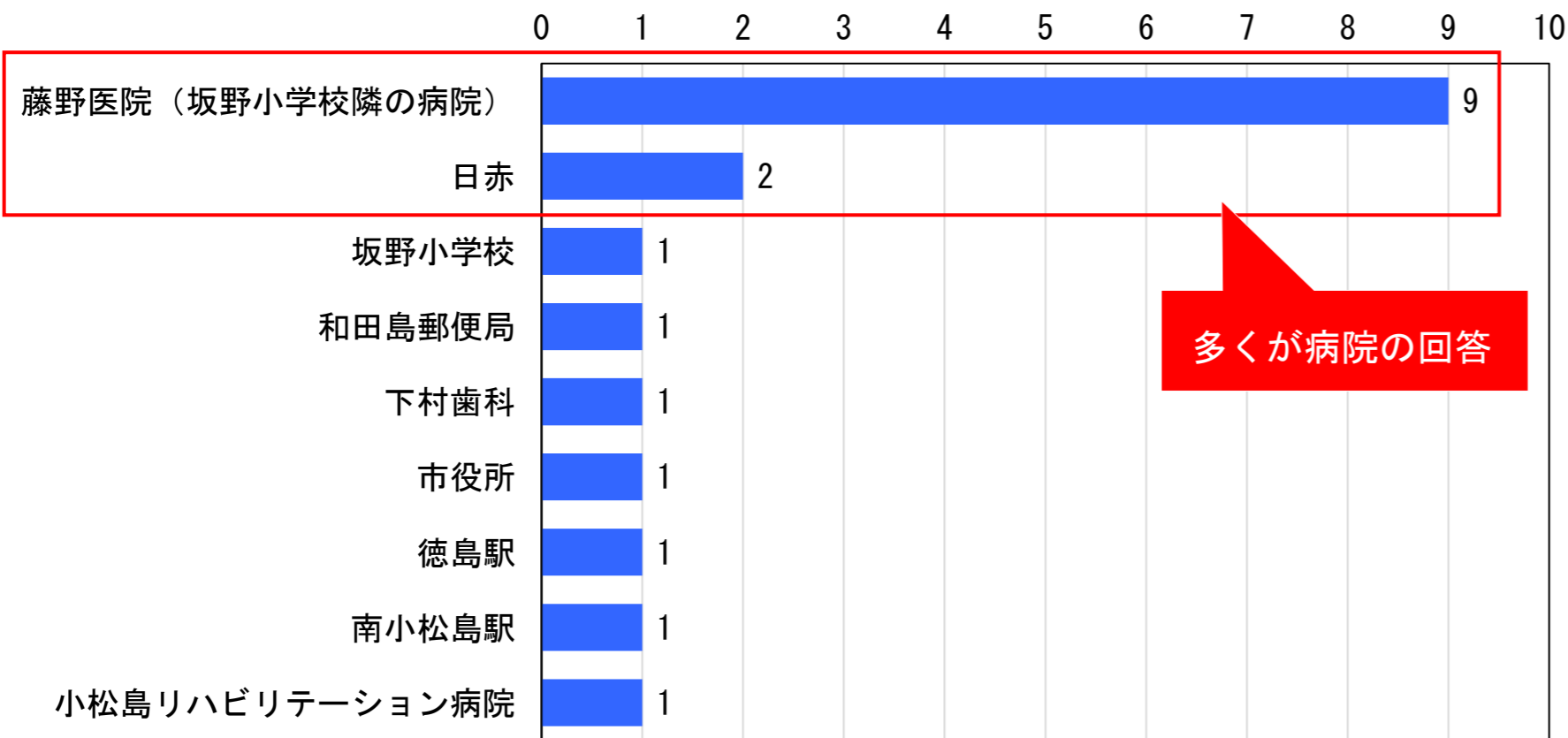
最も回答数が多い「予約なく利用できること」は、定時を設定しない形態では実現が難しい。
 運賃設定については、導入時に重要な検討項目となる。
 高齢者に配慮した利用方法（予約のしやすさなど）を工夫することも重要であると考えられる。

3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析 11 / 15

■行きたい目的地

行きたい目的地		回答数	回答者数（年齢別）				
			60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
1	日赤（徳島赤十字病院）	2	1	1	0	0	0
2	藤野医院（坂野小学校隣の病院）	9	0	0	1	8	0
3	坂野小学校	1	0	0	0	1	0
4	和田島郵便局	1	0	0	0	0	1
5	下村歯科	1	0	0	0	0	1
6	市役所	1	0	0	0	1	0
7	徳島駅	1	0	0	0	1	0
8	南小松島駅	1	0	0	0	1	0
9	小松島リハビリテーション病院	1	0	0	0	1	0
合計		5	1	1	1	13	2
			18				

※未回答者あり



行きたい目的地は「藤野医院」が最も多く、次いで「日赤（徳島赤十字病院）」となっており、デマンド交通導入時には通院時の利用需要が高いといえる。

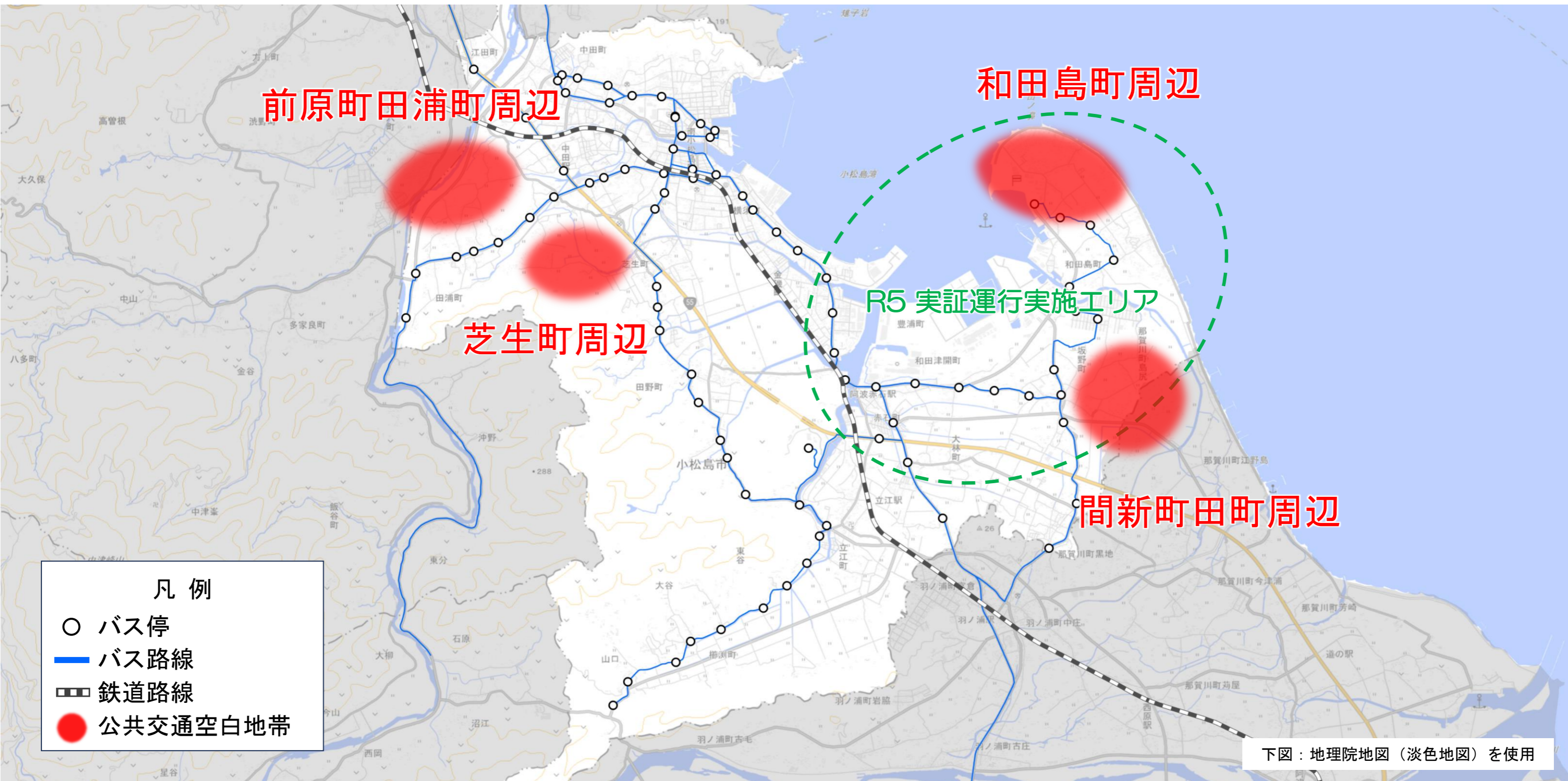
3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析 12 / 15

■アンケートでいただいた具体的な意見

	意見（回答内容）	回答者の年齢	回答項目
1	予約電話時間に制約があり、時間が制限される。予約が必要でその人以外は乗れない。バス停で一緒にいても予約なしでは拒否となる	75～79歳	悪かった点
2	タクシー補助がベターであると考え。アプリ予約で時間制約をなくす。小松島市では利用者が少なく、効率が悪い	75～79歳	期待すること
3	老人は車なしの生活はできない	75～79歳	公共交通の満足度
4	市民の要望は都会並を希望するが、到底無理なのはわかる。自家用車の必要な地域はそれなりに工夫している。余分な投資はどちらも満足しない。現在のバスの運行時間では、徳島に行くのは8時の便しかないのが、不便です。夕方15時に行き、帰りの便は17時とすれば1時間しかいられない。最終は20時30分なのでずっと遅くなる。JRを利用するのに接続がよくない。	75～79歳	公共交通の満足度
5	バスに優待証があるようにJRにも優待証が欲しい	75～79歳	その他
6	デマンド交通ができて喜んでおりますが、まだまだ知らない人がいるので、宣伝してほしい。ハローズにも行けるようになり、これからも続けてほしい。	80歳以上	その他
7	みさきのコミセンから和田島のバス停まで1120mと遠すぎる。	75～79歳	その他
8	予約なしで運行してほしい。時間の早い便と遅い便をつくってほしい。買い物時間を含めて1時間時間をあけてほしい。	75～79歳	その他
9	徳島市内周辺の地域でショッピングモールなどへのバスは利用者もあるかもしれないが、目的、地域、年齢層の違う利用者に対して、みんなが満足するのは大変であり現実的ではない。定期バスを走らせても利用者は少ないと思う。現在のバスでも高齢者無料パスを利用すれば無料になるのに利用が少ないと思う。パス発行数と利用者のデータを取ってほしい。市の財政が厳しいのに有効的に活用できるように考えていきたい。デマンドバスがセブン・ハローズ・あいさいなど、買物を考えているが、ダイヤが時間的に忙しい。ゆっくり買い物ができない。荷物も持たなければいけない。そのため、自家用車を利用している現在は、使用しない。	75～79歳	その他
10	デマンドがあることを知られていないので、もっと知っていたら利用していたと思う。現在は、家族の運転にたよるほかになく、自身で行動しようにもバスが利用できる範囲にも限りがあるので、デマンドが機能すれば生活の質が広がると思います。せめて、病院、買い物、図書館、美術館など気軽に行けるようになりたいです。予算だけで打ち切らずに考えてほしいです。	75～79歳	その他

3. 小松島市デマンド型のりあい交通状況等の調査・分析 13 / 15

実証運行の参加者より、高齢者の女性から興味・関心が高くなっていると考えられ、導入時には買い物や通院利用が多くなるとと思われる。アンケート項目のうち、“期待すること”では最も多くの回答を得ていること（97回答・意見）や実証運行実施エリアである和田島町と間新田町は公共交通空白地帯が存在していることから、デマンド交通の需要は高いと考えられる。また、和田島町と間新田町以外にも公共交通空白地域が存在し、市全体で見ても、デマンド交通の活用余地は大きいと思われる。導入にあたっての課題としては、利用料金や相乗り時の快適性確保などが挙げられる。



4. 小松島市における行動特性の分析（次回協議会で発表）14 / 15

- ・バス乗降調査結果や人流ビックデータを活用し、小松島市内における人々（バス利用者・未利用者）の移動実態を把握する。
- ・把握した移動実態と既存の公共交通サービスを照合することで、利用者ニーズとサービス内容の対応状況を確認する。

① バス利用者の行動特性分析
→ バス乗降調査結果を使用

② バス未利用(主に自動車利用者)の行動特性分析
→ 人流ビックデータを使用

① 「デマンド交通導入可能性等の検証」 にかかるシミュレーションを実施中

前項までの内容を踏まえ、デマンド交通への転換需要を整理した上で、ある1日の運行を対象にシミュレーションを実施中であり、シミュレーション結果は次回協議会で報告する。

なお、この結果を踏まえ、既存バス利用と比較した場合のアクセス改善効果や導入・維持管理費と運賃収入の比較による事業採算性等についても検証した上で、導入可能性について多面的な検証を行う

② 関係者へのヒアリング調査を実施

交通事業者（バス、タクシー会社）及び施設管理者（病院等）へ、現在の利用・運営状況やデマンド交通を導入するとなった場合の協力意向（運転手の派遣や割引サービスの発行等）、本格導入の際に必要な調整事項等を確認する